

# 富田林ニュース

## 富田林地域における地域包括ケア 推進のための多職種連携研修会

昨年度までは、“かかりつけ医認知症対応力向上研修会”として行われていた研修会が、さらに対象範囲を広げて富田林地域における地域包括ケア推進を円滑に進められるよう多職種の方々が意見交換し勉強することができる研修会に変わりました。

テーマに沿った講演を拝聴した後に、多職種の方々がグループを作りて提示された症例に対してそれぞれの立場の意見を交わしながらどのような医療、介護を行ったらいいのかディスカッションして、その結果をいくつかのグループが発表します。多くの方々の意見を聞くことで、ケアプランの幅が広がります。

今年も医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護師、理学療法士、作業療法士、ケアマネージャー、管理栄養士など、116名の方々が富田林市市民会館での研修会に参加されました。

今年度のメインテーマは、末期がん患者に対する多職種連携で、末期がん患者の往診専門をされているひばり往診クリニックの森井正智先生に“在宅ホスピス医療の現状と多職種連携”的講演をして頂きました。自宅で死にたいと思う国民が8割いるが現在自宅死は11%に過ぎないこと、癌患者さんが覚悟ができて自己意志を伝えられるなら在宅死可能であること、在宅移行に絶対無理はなくきっかけがあればできること、ケアマネージャーは末期がん医療に詳しくないので訪問看護を中心とした方がいいこと、亡くなる1ヶ月前までは外出もでき2週間前から動きにくくなるだけであること、末期がんでも症状コントロールができれば亡くなるまでに心構えや準備ができて親しい人に見守られながら安らかに旅立つことができる理想の死に方だということを教えて頂きました。



そのことを踏まえて、提示して頂いた末期がん患者さんをどのように多職種でケアできるかディスカッションし発表しました。参加者からは、末期がん患者の看取りが想像していたほど難しくなく対応できると思ったという意見もでて、大変有意義で勉強になった研修会でした。来年はもっと多くの先生方が参加されることを切に願います。

## 予防接種研修会

日時 平成31年3月26日(火) 14:00~15:30

場所 医師会 大会議室

『確実に間違いなく予防接種を行うために』

講師 ふじおか小児科 藤岡 雅司 先生

本講演は、大阪府医師会生涯研修システム登録しておりますので、生涯教育チケットをご持参下さい。生涯教育制度「1.5単位、取得カリキュラム「3」「9」「11」を申請中です。また、大阪府医師会指定学校医認定研修の申請もしております。

No.568 平成31年3月1日

一般社団法人 富田林医師会

会長 宮田重樹

〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38

TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858

E-mail : mail@tondabayashiishikai.jp

## 調 整 日

3月分 4月8日(月)  
PM3:00まで

4月分 5月8日(水)  
PM3:00まで

## 3月の予定

4日(月)・会長副会長連絡会議

7日(木)・調整日

8日(金)・理事会

13日(水)・救急災害医療委員会  
・病診連携会

18日(月)・訪問看護ステーション  
運営委員会

22日(金)・広報調査委員会

25日(月)・広報調査委員会  
(校正)

26日(火)・感染症対策委員会

・予防接種研修会

## TMGのご案内

5月19日(日)

聖丘カントリークラブ



## 平成31年 2月定例理事会

日 時 平成31年2月8日(金)  
13:30より  
場 所 医師会 特別会議室

### 会長挨拶

### 報告事項

- 1) 毎年の予防接種研修会(3月26日)医師会大会議室にて (感染症対策委員会)
- 2) 結核に係る定期健康診断の実施及び報告書提出の周知について
- 3) 平成31年度以降の肺炎球菌感染症(高齢者)の定期接種について、5年間公費負担延長
- 4) 「第30回日本医学会総会2019中部」の登録推進について
- 5) 長期連休における休日加算等の取扱いについて
- 6) 医療安全についての学術講演会企画を府医師会医療安全担当理事より推奨あり (会長)
- 7) 糖尿病重症化予防対策の一環で眼科受診推奨 (会長)
- 8) 向精神薬、睡眠薬の長期投与に関する研修会未受講者はe-ラーニングで対応(赤松理事)
- 9) 医師資格証取得について(赤松理事)

### 協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 河南町保健福祉センター管理医師の推薦について
- 3) あすか会継続協議について
- 4) 医師会ホームページの件
- 5) 富田林医師会70周年記念祝賀会について
- 6) 2月13日 障がい者自立支援協議会代表者会議

## 学校医 就任・退任

### 【就 任】

澤本 好克先生 河南町立かなん桜小学校(新設)  
内田 寿博先生 河南町立かなん桜小学校(新設)

### 【退 任】

松本 博城先生 富田林市立第二中学校  
河南町立小学校統廃合に伴い  
大槻登志子先生 河南町立白木小学校  
澤本 好克先生 河南町立河内小学校  
前田 重成先生 河南町立中村小学校

## 第47回 富田林医師会病診連携会

日時 平成31年3月13日(水) 14:10~15:10

場所 PL病院 2階講堂

### 【教育講演】

『当科で行っているVE(嚥下内視鏡検査)のご紹介』

PL病院 耳鼻咽喉科副部長 植村 剛先生

### 【ディスカッション】

『VE(嚥下内視鏡検査)について』

富田林病院 耳鼻咽喉科

部長 森 一功先生

PL病院 耳鼻咽喉科

副部長 植村 剛先生

山本耳鼻咽喉科 山本 秀文先生

※大阪府医師会生涯研修 単位(CC:47:誤嚥、49:嚥下困難)

## 当医師会管内での麻疹患者発生と 麻疹を疑う患者への対応について

報道等によりご存知の通り、大阪府内では麻疹の患者報告が増えています。富田林医師会管内でも患者が発生しております。

### 【麻疹を疑う患者への対応】

麻疹を疑う患者を診察する際には、以下の内容を参考にご留意ください。なお、麻疹(疑いも含む)と診断した際には、直ちに富田林保健所へ届出いただきますようお願いいたします。

【参考】医療機関での麻疹対応ガイドラインより一部抜粋

1. 平常時より来院患者には受付の段階で発疹の有無を確認し、麻疹を否定できない発疹がある場合には、速やかに別室に誘導・個室管理できるように予め準備しておく。
2. 患者の対応にあたる者は、麻疹抗体陽性が確認されている者、あるいは麻疹含有ワクチンの2回接種が記録により確認されている者に限定する。
3. 麻疹と臨床診断した場合には、まず臨床診断例として保健所に届出を行うとともに、以下の検体を採取して保健所に提出する。

【検体採取方法】検体器具・容器については、医療機関で対応する。

- ◎検体の種類[可能な限り以下の3検体(少なくとも2検体)をセットで提出]
- 血液(血清不可):全血で1~2mlを血算用スピッツに採取(血清、ヘパリン血は不可)
  - 尿:10~20mlを通常のスピッツに採取
  - 咽頭ぬぐい液:滅菌綿棒で滅菌後、滅菌スピッツに入れる(乾燥させない) ※インフルエンザ等迅速キット使用後の綿棒は不可、細菌培養用のシードスワブも不可

◎検体の採取時期:なるべく急性期に採取

◎検体の保管:冷蔵(4℃以下)

◎検体の回収:富田林保健所と要相談

【問い合わせ先】検体器具・容器については、医療機関で対応する。

大阪府富田林保健所 地域保健課(電話 0721-23-2683)

大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課 感染症グループ

(電話 06-6944-9157)

## 4月30日から5月2日の休日に診療を行った場合の加算について

休日加算の対象は、日曜日および国民の祝日と、12月29日～31日および1月1日～3日ですが、今年だけ4月30日から5月2日も休日になります。これらの日を予め休診としたうえで、患者からの希望で緊急を要する診察を行つたのであれば休日加算が算定できます。

患者からの希望とは、あくまでも患者が緊急を要して来院し、診察を行つた場合をいいます。医師の方から来るよう言つて診察を行つたときには加算はできません。また患者の希望であつても、いつもの薬がほしいなど、急を要さない場合も加算は出来ません。

地域の輪番制当番医として休日診療が行われた際には、休日加算が算定できます。これは先生の希望で診療されるのではなく、医師会等より頼まれて診療をされた場合です。(休日加算の取扱い「イ 休日加算は次の患者について算定できる。」の(イ)客観的に休日における救急医療の確保のために診療を行つていると認められるの③に該当)

地域での休日診療所に指定されない限り、休日に臨時に診療日を告示した上で診療を行つた場合休日加算は算定できませんが、その日の診療開始時から「夜間・早朝等加算」は算定できます。

※夜間・早朝等加算:A000 初診料 注9、A001 再診料 注7に規定する「夜間・早朝等加算」は医療機関が開業している時間帯であつて、定められている時間帯に加算できます。この定められている時間帯の中に「休日」とありますので、日曜日等、休日加算の対象となる日に院長先生が自ら「診療をします」といわれて診療を行つた場合には、診療開始時点からすべての患者に「夜間・早朝等加算」が算定できます。

但し、診療終了後に飛び込みで来たような患者さんの診療については休日加算を算定できます。

## 向精神病薬長期処方に関する研修(日医eラーニング・座学)について

2018年の診療報酬改定において、不安又は不眠の症状に対し、ベンゾジアゾピン系の抗不安薬睡眠薬が12ヶ月以上連続して同一の用法・用量で処方される場合、処方料が42点から29点に、処方箋料が68点から40点になることとなりました。しかし、適切な研修を受けていれば向精神薬長期処方に該当しなくなります。適切な研修として日医eラーニングでカリキュラムコード69『不安』又はカリキュラムコード20『不眠』を満たす研修で2単位以上取得することとなっております。日医eラーニングでの研修方法は以下で行えますので参考にしてくだ

さい。

日医eラーニングを行うにあたって必要なもの

### 1. 日本医師会雑誌の宛名面

(ログイン時にユーザーIDとパスワードが必要になるため)

ユーザーID:日本医師会雑誌の宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード:生年月日(西暦の下2桁、月2桁、日2桁です。)

### 2. ご自身の使用しているメールアドレス

#### 研修方法

インターネット検索で日本医師会 トップページ→メンバーズルーム→ログイン→会員限定メンバーズルーム→サポート生涯教育on-line→生涯教育on-line→日医eラーニング→CCからコンテンツを選ぶ→20不眠のコンテンツ一覧をクリック→テキスト参照の上、各ムービーを視聴→全項目視聴後に『セルフアセスメント』をクリック→セルフアセスメントの各項目を解答後、下段にある氏名、メールアドレスを入力し、『解答する』をクリック→解答後、セルフアセスメントよりメールが送られてきます。(80%以上の正答率が必要ですが再解答可能です)→取得単位・カリキュラムコードの確認が日本医師会生涯教育on-lineトップページで可能です。

(さらに詳しい解説は昨年6月ごろに医師会のボックスに配布した資料を参考にしてください)

## 消化管エコーの抽出のポイント ～症例を加えて～

富田林病院 臨床検査科 真鍋 朋美 技士

近年高齢化社会を迎え、非侵襲的かつ最小限の検査選択で確定診断を得ることが要求されるようになってきました。中でも超音波装置は、診断や治療にかかすことが出来ない情報をもたらすツールとして利用されています。

超音波装置の登場以来、心臓や実質臓器において普及してまいりましたが、消化管においては不適切な検査と考えられてきました。しかし超音波装置の性能の向上に伴い、病的な状態の消化管では、壁の肥厚や腸管内に液体が充満することによってガスが減少するなど好条件となり、描出できることが分かってきました。本日は消化管エコーにおける描出のポイントを中心に当院の症例を加えて紹介させていただきました。

ただ、超音波の弱点もあり決して万能な検査ではありません。体型や条件に左右されすべての患者様で同じように描出できるとは限らないため、当院でも患者様が腹痛で来院された場合、ほとんどがCTで診断し治

療されているのが現状です。

その中で今日ご紹介しました虚血性腸炎や虫垂炎、憩室炎などは、腸管のエコーの中でも超音波で比較的描出しやすいと思われますので、患者様の状況や時間的余裕があれば超音波検査で得られる情報もあるかもしれません。

### \* 鉄道トリビア ~阪急神戸線その3~

わずか30分で阪神間を結ぶ速さとお洒落さを兼ね備える阪急神戸線。前回はその速さの源である路線選定にまつわる話の中から、伊丹線についてのお話をしました。地図をみてもらえばわかると思いますが、園田駅の西にあるカーブ。ここを曲がらずにつなぐと伊丹につきます。そしてそこから、現在の国道171号線の通っているルートが阪急神戸線の最初の予定ルートでした。面白いと思いませんか? 思いませんか。。。そうですかー。。。

話を戻して、神戸線を西へ進みましょう。園田のカーブを曲がると、線路はひたすらまっすぐに進みます。これこそが阪急の速さの源。そして到着するのが西宮北口。京阪神で住みたいエリアNo.1ともいわれるこの駅で、神戸線は今津線と交差します。この今津線、現在は西宮北口駅で線路が完全に分断されて直通列車を走らせることができなくなっているのです。今回はそのお話を。

神戸線の開通に遅れること1年、今津線はまず西宮北口～宝塚間が「西宝線」として開業します。今津線に対しての、阪急の創始者である小林一三の思惑は、宝塚線と神戸線の間にネットワークを作ることでお得意の宅地開発や学校の誘致を図ることであったと思われます。そしてその後、西宮北口駅から今津までの路線が延長開業します。これはもともと敷設免許取得時の神戸線の暫定的な終点が阪神電車の香櫞園駅あたりであったことの名残で、路線が西宮北口経由に変更されたのに伴い、阪神電車との連絡点も変更され、今津駅となりました。これに伴い、路線の名前は「今津線」となったのです。

今津まで線路を延長するにあたり、直交する線路をどうするのか。現在であれば立体交差となるのですが、大正から昭和に変わる時代の話で技術的に立体交差工事を行うことは困難であること、また当時の今津線は輸送需要も低く、1,2両編成の電車が走るだけであったことから、阪急は平面交差で路線を作ってしまいます。路面電車では見かけますが、一般の大型車両が行き交う平面交差は他にも類がなく、マニアの間では「ダイヤモンドクロス」として有名になりました。

ところが戦後の輸送量増大に伴い、列車が長編成となり、運行本数も増えてくると、ダイヤモンドクロスがネックとなってしまいます。ホームを伸ばしたくてもダイヤモンドクロスがあるため延



神戸線を横切る今津線の列車  
は他にも類がなく、マニアの間では「ダイヤモンドクロス」として有名になりました。

## 2月行事・会合

- 7日(木)・調整日  
8日(金)・理事会  
12日(火)・学校医部会  
18日(月)・訪問看護ステーション運営委員会  
21日(木)・学術講演会  
22日(金)・広報調査委員会  
25日(月)・広報調査委員会(校正)  
26日(火)・休日診療委員会

長ができない。神戸線の列車本数を増やすと今津線の列車を待たすことになり、ラッシュアワーには今津線の列車本数が減ってしまうといった事態を招くようになります。今津線を高架化する計画が立ったものの、宅地開発が進みすぎて工事用地を確保できないなど様々な問題が立ちはだかり、結局阪急は今津線を分断することとします。1984年に西宮北口駅の改良工事が行われ、ダイヤモンドクロスは撤去され、今津線は西宮北口駅を境に北線と南線にわけられています。

ダイヤモンドクロスの象徴である十字型のレールは、現在も西宮北口駅の近くにある公園にモニュメントとして保存されています。またもう一つが阪急のグループ会社である北神急行電鉄の車庫に移設され、



公園に移設されたダイヤモンドクロス  
現在も現役で使用されています。商業施設である西宮ガーデンズ内には、当時を再現したジオラマも展示されています。

ということでそろそろ西宮を後にして、神戸を目指したいと思いますが、今回はこの辺で。

(Zenkun)

(写真はウィキペディアより引用)

### ○会員数(3月1日現在) 187名

A会員 97名 B会員 90名

### ○入会 なし

### ○退会 1月31日

東川 元紀 A2B (富田林病院 退職)

### ○異動 なし

## 広 報 調 査 委 員 会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治	天城 完二	植村 匠志
	江村 俊也	奥野 敦史	尾多賀雅哉
	遠山 佳樹	中村 元	藤岡 洋
	山本 善哉	山村 友良	